

# 「さがんば」(佐賀県学習問題) 問題一覧 (佐賀県小・中学校学習状況調査を基にしたC B T問題)

## 中学校理科

※ 令和4年度以前に作成した佐賀県小・中学校学習状況調査の問題を基に作成しています。  
 ※ 評価の観点にある知技は「知識・技能」、思判表は「思考・判断・表現」を表しています。

さがんば No.	タイトル名	校種 学年	単元/領域	出題の趣旨	学習指導 要領の内容	評価の 観点		問題形式			チェック
						知技	思判表	選 択 式	短 答 式	記 述 式	
01	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 物質の成り立ち 物質の分解01	中2	物質の成り立ち	水に水酸化ナトリウムを溶かすことにより、小さな電圧で分解できるという知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○		○			
				水の電気分解によって陽極に酸素(O <sub>2</sub> )が発生すること、酸素の確認方法についての知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○		○			
				電気分解装置に集まる気体の量について、実験の結果を予想することができる	第1分野(4)イ		○	○			
02	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 物質の成り立ち 物質の分解02	中2	物質の成り立ち	水の電気分解で、陽極側に発生する気体が酸素であるという知識を身に付けている	第1分野(4)ア(ア)	○		○			
				条件を変えたときの実験の結果を、理論立てて予想し、その理由を説明することができる	第1分野(4)イ(ア)		○		○		
03	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 植物の体のつくりと働き 葉・茎・根のつくりと働き01	中2	植物の体のつくりと働き	BTB溶液の色が変化する条件を調べるために、比較する試験管の組み合わせを正しく指摘することができる	第2分野(3)イ		○	○			
				1つの条件以外を同じにして行う実験が対照実験であるという知識を身に付けている	第2分野(3)ア	○			○		
				BTB溶液の色の変化を、光合成の働きと関連付けて説明することができる	第2分野(3)イ		○			○	
04	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 植物の体のつくりと働き 葉・茎・根のつくりと働き02	中2	植物の体のつくりと働き	道管についての知識を身に付けている	第2分野(3)ア	○			○		
				植物の蒸散実験において、実験の妥当性を検討し、改善することができる	第2分野(3)イ		○			○	
05	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 化学変化 化学変化01	中2	物質の成り立ち	原子や分子のモデルを使って水を表すことができる	第1分野(4)イ(イ)		○	○			
			化学変化	化学変化による熱の伝わり方についての知識を身に付けている	第1分野(4)ア(イ)	○		○			
06	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 化学変化 化学変化02	中2	物質の成り立ち	2種類以上の原子からできている物質が化合物であるという知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○			○		
			化学変化	熱を発生する化学変化が発熱反応であるという知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○			○		
				ブタンを燃焼させたときの、二酸化炭素と水の分子のモデルの個数を考えることができる	第1分野(4)イ		○		○		
07	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 化学変化 化学変化03	中2	化学変化	燃焼についての知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○			○		
				マグネシウムが酸素と化合するときのモデルを基に、マグネシウムが二酸化炭素中で酸化するときの正しいモデルを選択することができる	第1分野(4)イ		○	○			
08	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 化学変化 化学変化04	中1	物質の姿	石灰水が白くにごる気体は二酸化炭素であるという知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○			○		
				中2	化学変化	還元された銅が再び酸化されないように、ピンチコックを使って、加熱した試験管に空気を流入させないことを指摘することができる	第1分野(4)イ		○		○
		還元が起こらなかった理由を説明することができる	第1分野(4)イ				○			○	

09	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 動物の体のつくりと働き 生命を維持する働き01	中1	物質の姿	液体を加熱するときの正しい操作方法を身に付けている	第2分野(3) ア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
		中2	動物の体の つくりと働き	ベネジクト液についての知識を身に付けている	第2分野(3) ア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
				デンプンの有無を判断するために必要な知識を身に付けている	第2分野(3) ア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
				温度の変化による消化酵素の働きの違いについて分析し、解釈することができる	第2分野(3) イ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
10	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 動物の体のつくりと働き 生命を維持する働き02	中2	動物の体の つくりと働き	だ液が分泌される消化器官が、だ液せんであるという知識を身に付けている	第2分野(3) ア(ウ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
				酵素の実験の結果を基に、効率よく汚れが落ちる条件を指摘することができる	第2分野(3) イ(ウ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
11	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 動物の体のつくりと働き 生命を維持する働き03	中2	動物の体の つくりと働き	赤血球に含まれるヘモグロビンは酸素と結び付くという知識を身に付けている	第2分野(3) ア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
				カエルの動脈血と静脈血が混ざる理由を、心臓のつくりから説明することができる	第2分野(3) イ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
12	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 動物の体のつくりと働き 刺激と反応01	中2	動物の体の つくりと働き	神経系の働きについて理解している	第2分野(3) ア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
				刺激に対する反応について調べる実験において、モデル実験を計画することができる	第2分野(3) イ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		